



## 「若い者も負けては おれん」の気持ち

お年よりがんばる

「いま、団体活動でいちばん活発なのは老人クラブ」といわれるぐらい、各地区とも老人クラブ活動がさかんです。市内の老人クラブ数百十五、会員約五千八百人。  
各老人クラブから参加して、福祉センターで開かれるのが

「西京老人だいがく」。一講座三日間で、年間六回開講される。市政や時事問題、人生などについての勉強のほか、健康体操やレクリエーションを楽しむ。  
「若い者も、負けてはおれん」という気持ちになるほど。  
「西京老人だいがく」

おもな内容

水をたいせつに…	2ページ
恐ろしい集中豪雨	3
市政懇談会を開く	4
東・西・南・北	4～5
カメラレポート	5
昭和四十八年度下期財政公表	6～7
おしらせ	8



むし歯予防デー  
— 6月4日 —  
1,336人・3歳児の数  
4,130本・むし歯の総数  
1人平均3.1本  
〔山口市48年3歳児検診から3歳児の数は受診者数で実数は1,413人〕

限りある資源

# 水をたいせつに

水道週間・6月1日～7日

## 6月から「納付金」 をいただきます

水道の新設に

4月15日号でもお知らせしましたが、6月から水道の新設工事に納付金制度が実施されます。これは新しく水道を利用されるかた、また、増設されるかたにや量水器の口径を大きくされるかたは、その口径に応じた納付金を納めてもらうものです。納付金額は次の表によります。

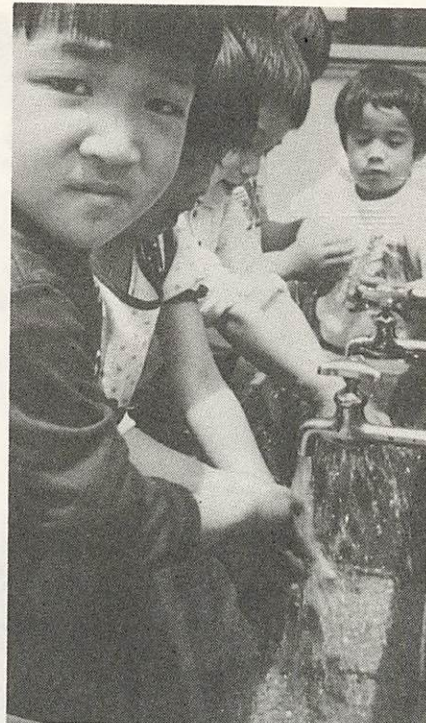
量水器口径	納付金
13ミリ	2万円
20	5
25	8
40	27
50	42
75	96
100	164
150以上	管理者が別に定める額

## 水道工事は 指定店へ

水道を新設されたり、改造や撤去されるときは、必ず市の水道給水装置工事指定工事店へお申込みください。手続きなどいっさいを引き受けてくれます。

## 水源地（御堀）を解放します・つつじが満開

6月10日から16日まで御堀の水源地を開放します。ご家族づれでおいでください。



三の宮保育園で

## ひとり一日バケツ（10リッ）38杯使用

市民が1日に使う水の平均使用量は382ℓ。10ℓ入りバケツで38杯



「山口市の水はおいしい」というのが定評です。これは、水源がダムでなく、樫野川の川床から汲み上げる「覆流水」を利用していることも一因です。それだけに「川がきれいな」ことが絶対必要です。市民の一日の平均使用量は三百八十二ℓ。十ℓ入りのバケツで三十八杯。

六月一日から七日まで水道週間です。水は、私たちの生活に絶対欠かせないものです。全国的に水の需要は年々ふえる一方ですし、水質汚濁などの問題もあって、「きれいな水の確保」は、健康な暮らしを守ってゆく上の大きな課題となっています。山口市の水道事業のあらましをご紹介します。おたがい、水をたいせつに使いましょう。

**水需要の増大に備える**  
山口市の水道は、昭和十年に給水をはじめて以来、約四十年になります。現在、第一水源地（御堀）、第二水源地（吉敷）、第三水源地（平川小原）の三つの水源地で給水しています。水の需要は、都市化のひろがりにあわせ、年々増大し現在の給水能力三万一千ℓ（二日）では限界にきています。このため

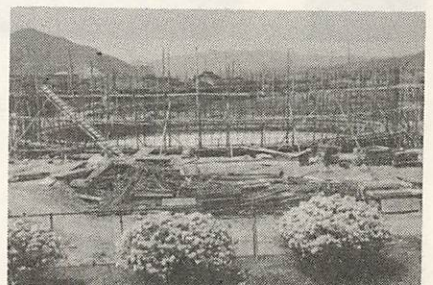
第六次拡張事業の一期工事（昭和四十八年度～五十一年度）として、平川福良地区に第四水源地を造成中で近く完成します。五十一年には四万五千二百ℓの給水能力となります。この事業費として十二億八千万円のぼう大な経費を要します。

のほかに秋穂町と、同事業の水道企業団、川西、水道、陶丸尾簡易水道があります。川東、川西地区は小郡町から分水を受け約三千戸に給水をしています。昭和四十八年度の年間総配水量は九百六十二万ℓのうち約一〇割は小郡町からの分水です。

## 山口市の水道普及状況（49.3.31 現在）

区分	事業別	山口市水道	山口市秋穂町水道企業団	山口市川西簡易水道	山口市陶丸尾簡易水道	山口市	
給水開始		昭和10年10月	昭和38年4月	昭和41年9月	昭和36年4月	行政区域内	
給水区域		大殿、白石、湯田宮野、吉敷、大蔵平川、大内	陶・鑄銭司名田島、秋穂二島、(秋穂町全域)	嘉川、佐山	陶丸尾	戸数	32,147
(A) 給水区域内戸数		25,099	2,612	2,446	243	人口	102,103
(B) 人口		74,159	10,597	9,586	876	30,400戸	
(C) 給水戸数		16,500	1,306 (1,418)	1,560	221	95,218人	
(D) 人口		57,750	4,962 (5,388)	5,616	663	19,587戸	
普及率		77.8	46.8	58.5	75.6	68,991人	
						72.4%	

普及率は給水区域内人口に対する給水人口



建設中の平川小原、第3水源地の貯水槽

6月は県市民税個人普通徴収第1期の納期です



牛のわらじにつばめの巣づくり

— 6月のこよみ —

青葉の目にしみる6月の山口—初夏の風物詩ホテル…  
…一の坂川でも、ことしは相当見られそうという。

・農作業 全市的に田植のシーズン田植機が普及し「早乙女の重なり下りし植田かな 虚子」といった風景は、穀倉名田島地区などでも、あまり見られなくなった。特産「甲高玉ねぎ」も下旬から収穫に入る。夏野菜は「こまめ」に除草・中耕・施肥を。

・健康・安全 各地区で日本脳炎の予防注射が行なわれています。必ず予防接種を受けましょう。

雨の季節はスリッパや、子どものかささしなどで交通事故も発生しやすい時期。気を引きしめて。

・スポーツ 白石地区運動会(2日)、湯田地区事業所別ソフトボール大会(9日)、白石地区親子フットベースボール大会(16日)、大蔵地区婦人バレーボール大会、湯田地区町内親睦女子バレーボール大会(23日)、湯田地区町内親睦壮年ソフトボール大会、市内オリエンタリング大会、市内中学校水泳大会(30日)

苗代に水引くおきなのお光る

△俳句▽

平川野菊句会 重舛花子  
山影をどの田も映し田植すむ  
又野敏子  
早乙女の自転車毎の雨合羽  
宮田喧朗子  
大帆どきと到来夏みかん  
浅原軟風  
二島文芸クラブ  
二井忠治

ことしは、つゆ入りが早く、また、つゆ明けも遅いという事です。  
六月下旬から七月上旬にかけては大雨が降る恐れがあるとの予報です。  
昨年は、さいわい豪雨による災害はありませんでしたが、一昨年七月の集中豪雨の恐ろしさは、まだ、記憶に新しいところです。  
十分な備えをしておきましょう。



恐ろしい集中豪雨

四十七年七月災害での仁保地区の惨状

災害に備えよう

死者九人、負傷者二十一人、家屋や耕地、農作物、河川や道路などに被害総額四十億円、市民の約三分の一が被災した一昨年の集中豪雨がのこした教訓を思いおこしてみましよう。

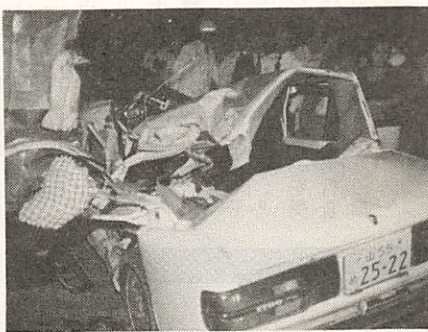
・集中豪雨は突然やって来て、思わぬところに被害をもたらす  
山くずれの土砂などが中小河川を埋め、また、宅地造成などで山ぎわの保水力がなくな

△集中豪雨▽ 俗にツバケツをひっくり返したようなぐといろどしやぶりで、一時間に二十リ以上の強い雨が三時間以上続くと、小河川がはんらんするといわれます。

り思わぬところに出水した。傾斜三十度、高さ五メートル以上のがけは、すべてがけくずれの危険をもつ。  
山ぎわや、がけ下に家屋のあるかたは、き裂はないかよく調べておきましょう。  
早く避難する  
一昨年の場合でも「もつと早く避難しておけば」といったケースがたくさんあります。避難の場所は各地区の学校や公民館、公会堂などの公共施設が当てられます。避難の指示には、ただちに從ってください。懐中電灯やロープなどの用意をしておきましょう。

酒を飲んだ・死んだ

五月二十二日午前一時ごろ、早間田交差点で乗用車とトラックが衝突。乗用車の運転手は酒を飲んでいた。乗用車に乗る二十代の青年二人が死亡。



5月23日現在の山口市の交通事故死者は17名。昨年1年間の死者16名を早くも超えた。人口10万人当たりの死亡率全国1(5月15日号市報参照)の悲しい記録に、終止符を打つ日はいつか。

悲しい記録を更新・交通事故死

—重要水防区域—

<河川>

- ・榎野川 中恋路橋下流(宮野)両岸、豊年橋下流(平川)左岸、同上流(三和町)右岸、石津橋上流(平川)左岸、秋穂渡瀬橋下流(大蔵)右岸、山陽本線下(名田島)左岸
- ・問田川 面坊橋下流(大内)右岸、光円寺橋下流新井手橋まで(〃)右岸、新井手橋下流(〃)両岸
- ・吉敷川 湯田大橋上流両岸
- ・南若川 唐樋橋下流右岸
- ・金毛川 四辻橋上流右岸
- ・幸の江川 上今津橋下流(嘉川)両岸
- ・須川川 由良川合流点から上流山陽本線まで(佐山)両岸

<海岸>

- ・昭和海岸 昭和開作堤防西角から百間橋寄り(名田島)昭和開作樋門東(〃)
- ・南前海岸 新橋西(二島)
- ・相原海岸 嘉川漁港東・西
- ・北の江海岸 今津川合流点

<ため池>

- 初瀬(宮野)、慶正中(平川)明神(〃)、整理(陶)、長沢(鑄銭司)、河原谷(佐山)

米を買ったら

納品書をもらいましょう

市では、米の配給秩序維持のため小売業者に対して精米価格の指導を厳しく行政指導しています。  
また、五月十日から米穀販売店が米の販売のたびに、必ず納品書を渡すことになっています。消費者のみなさんも必ず受けとるようにしてください。

児童手当、特別児童扶養手当の定時届  
六月十五日まで

児童手当と特別児童扶養手当を受けておられるかたの所得状況の審査をします。  
児童手当受給者は児童手当現況届、特別児童扶養手当受給者は所得状況届を、六月十五日までに市役所福祉課、または各出張所に提出してください。この届けをされないとう手当を受けることができません。

# 熱の込もった3時間半

## 中央地区市政懇談会開く

中央地区の市政懇談会が、五月十三日午後市民会館小ホールで開かれました。参加者は大畷、白石、湯田三地区の協力委員、町内会長六十一人と市側から市長、助役ほか教育長、交通局長、水道局長、消防長、各部長、福祉事務所長が出席しました。懇談会は、市長の市政概況、



新年度予算のあらましについて説明のあと、中村総務部長の司会で質疑に入り、午後一時から四時半まで、十分間の休憩を挟んで熱心な質疑が交わされましたが、主な質疑は次のようなものでした。

・道路(市道外を含む)、側溝の整備をすすめてほしい(各所)。改修は公平な立場ですすめてほしい。

・刑務所の移転が可能ならすすめるべきではないか。

・し尿処理が限界に来ていゝる。新しい処理場建設用地が決定したら早く知らせてほしい。

・し尿の汲み取りを直営にできないか。

・七〇歳以上の老人のバス料金の無料化はできないか。休日診料を検討されたい。

### 懇談会で答弁する兼行市長

## 市民同和教育講座

### —受講者を募集—

市では、同和対策事業に力を入れとくに同和対策事業特別措置法にもとづく後期5か年計画の始まる今年度は、不良住宅解消による環境整備を中心に多くの事業を計画しています。

同和問題を真に国民的な課題として、問題の解消をはかるには事業と教育が車の両輪となってすすめられなければなりません。

市教育委員会では、こうした認識のうえにたち、市民同和教育講座を開設することにしました。市民多数の参加をお願いします。

#### ・期間、期日

<前期>—6月13, 27, 7月4, 11, 18日(5回)

<後期>—9月12, 26, 10月3, 17, 31日(5回)

・時間 18.00~20.00

・場所 中央公民館

・対象、人員 一般市民 60名(前後120名)

#### ・講座内容、講師

▷同和問題とその現状—学習の動機づけとして、詩人丸岡忠雄氏

▷同和問題の歴史的背景—(その1・明治以前)・山大理学部松岡利夫教授、(その2・明治以降)

—山大教育学部小川国治助教授

▷同和問題にかかわる偏見の心理—山大教育学部真田元祐教授

▷同和問題の社会学—山大理学部山本陽三教授(未定)

・受講申込み 6月10日までに市教育委員会社会教育課へ(中市町, 電②—2247番)申し込み者が多い場合は後期にまわってもらいます

・火災が多発しているが、火災防止についてのPRを徹底してほしい。

・一一九番の徹底を。住居表示は、現在どのようにすすめられているのか。

・野菜の価格安定のために市で冷凍庫を設置したらどうか。

・大気汚染、騒音等の調査結果の公表をしてほしい。

・刑務所移転について周辺住民の意見を聞いたらどうか。

### 生活相談員に井関さん

県はこのほど女性十四人を生活相談員に任命しました。地域住民の生活全般についての苦情や意見、問題などをとらえ、より早く解決するため県がことしから十四市に配置したものです。山口市の生活相談員は次のかたです。お気軽に御相談下さい。

▽山口市古熊二丁目六の三五 井関登代子さん(電話二一〇四〇四)

人権擁護委員に委嘱 このほど法務大臣から、次の

かたが人権擁護委員に委嘱されました。

前田敷さん(後河原・再任) 末永フミコさん(仁保下郷・新任)

■公民館長(五月一日付) 佐山公民館長松永治郎▽陶岡岩本希一

■山口市子ども会育成連絡協議会役員

▽会長大江一人▽副会長勝間田吉治▽同棟近博

■市青少年補導員(補充) 白石▽益田哲、木原義隆、徳田宗敏△大畷▽前原浩志、高橋外代美△湯田▽入江彰治△仁保▽鈴木三樹男△吉敷▽片山治入 川西▽山本博史

### 「小さな親切」運動 推進大会

六月十一日、午後一時三十分から市民会館小ホールで開く。実行者の表彰と講演。表彰を受ける人は、過去一年間の実行者八十九名。一般市民のかたの参加をおねがいします。

## 東・西・南・北

## 火事と救急は

局番なしの一一九番へ



場所、目標、状況を落着いて正しく知らせましょう

一一九は緊急電話です。

もし一一九が「はなし中」のときは、同じ事故通報を受けているときか、他の緊急事故の通報を受けているときです。すから、少し待って、もう一度一一九を回わしてください

一一九は逆探知装置がついています(いたずら電話も探知することができません)

緊急以外の電話はつぎの電話でおねがいします。

・加入電話山口二一四七〇(代表)

・農協有線電話〇一三二〇〇一

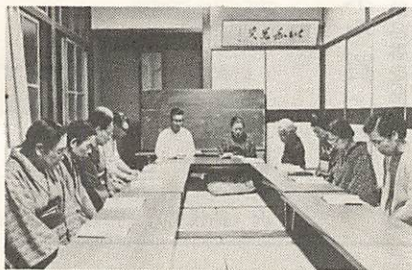
### 大歳謡曲(喜多流) 同好会

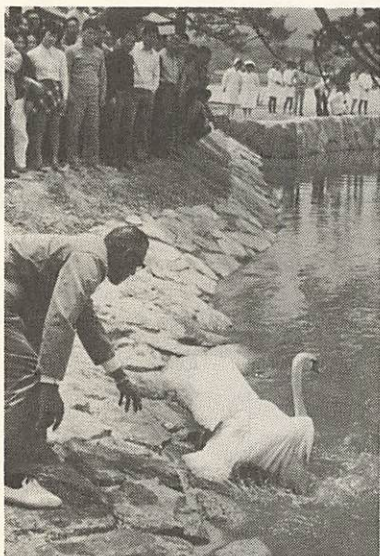
「腹の底から声を出す」ので、からだの調子が良くなりやす。うなったあとで飲む酒の味は、また格別で——と会員のTさん。 四十五年に発足。先生は同じ地区の齊藤ウメノさん(和田)と、徳本政人さん(富田原)会員のみんなも気がねのない和気合々の練習ぶりだ。謡曲のさわり集々小謡はひととおりマスター、最初からの会員は、番謡の「巴」「羽衣」など二十曲はこなせるようになった。



「きますね。」 謡曲独特の節回しが公民館のそばを流れる夜の川音とよくマッチしていた。 毎週月曜日夜八時から大歳公民館で開く。世話人は磯部勝正さん。

「自分を見がくぐ」には謡曲はよいですね。きちっと正座して謡うと心音が落ち着





▶長沢の池にハクチョウ  
鑄銭司の長沢池に、コブハクチョウの夫婦一組が放  
されました。宇部市の常盤公園から鑄銭司自治会に贈  
られたもので、広い池の中をゆうゆうと泳ぐハクチョ  
ウに地元では常盤公園に負けない白鳥の名所にしたい  
と張り切っています。



▲吉敷出張所・公民館が完成

吉敷出張所、公民館が完成、5月17日から窓口  
業務を開始しました。出張所は現在地に立て直  
され、これまで市農協吉敷支所内にあった公民  
館が併設されました。出張所、公民館の総事業  
費4,020万円。



▲市福祉体育大会開く

第1回山口市福祉体育大会が5月19日陸上  
競技場で開かれました。老人クラブ会員、  
身体の不自由な人など500人が参加、あ  
いにく小雨まじりの空もようでしたが、50  
競走や、ボーリング競走に力いっぱい  
プレーを展開しました。

▶湯田条里跡の発掘始まる

山口バイパス工事にともなら、湯田中学校校舎の移  
転用地内にある「湯田条里跡」の発掘調査が始まり  
ました。上代の土地区画である土手やみぞなどの条  
里遺構の解明と出土品の収集調査が行なわれます。



▲黄金町に大型駐車場

黄金町の元山口ガス跡地に、  
収容台数354台、6,100平方  
の屋根付きのデラックスな大  
型駐車場が完成しました。駐  
車場料金は1時間100円で、  
マイカーの買い物もぐっと便  
利になりました。



東・西・南・北

交差点や信号機などを正し  
く理解していなかったし、交  
通標識も種類のたくさんある  
のに驚きます。自転車の乗り  
方や夜間の道路を歩く時にお  
こる蒸発現象など勉強するほ  
どこわさが分かってきます。

交通安全は  
主婦の手で



草場早止さん(主婦)  
(宮野下2011の1)

や学校にゆとりを持って明る  
く送り出し、忘れやすく納得  
の悪い老人、うわのそらで聞  
く子ども達には、毎日少しず  
つ勉強したことを教えてゆき  
家族の交通安全を主婦の手で  
守って行きたいです。

これまで、交通安全の知識  
は十分だと思っていた私も、  
手近かにあった道路交通法の  
本を読んでみて、あまりにも  
無知であった事に驚きまし  
た。

知らぬが仏クではすまされ  
ないことで主婦は家族の交通  
安全を家で案じるだけでなく  
積極的に交通安全に取り組み  
家族のよき指導者になるべき  
です。早や起きをして、勤め

境内に  
子ども公園



平川吉田にある平清水八幡  
宮の境内に「子ども公園」が  
地区民の善意でできている。  
住宅団地がふえ、中国縦貫  
道工事でダンブが走り回わり  
「このままでは子ども達の遊

び場がなくなる」と地区の有  
志によって境内の一角が整地  
されてソフトボールができる  
運動場や、周囲にはブランコ  
やすべり台もある。  
急激に進む開発の下で、遊  
び場を失なってゆくこのご  
ろだけに地区民の善意でできた  
遊び場で、ブランコをこぐ子  
ども達の顔は明るい。





款	9月 末 予 算 額	第3回補正	第4回補正	第5回補正	第6回補正	第7回補正	計	構成比%
1 市 税	1,900,854	87,439	2,900				2,028,206	27.4
2 地 方 譲 与 税	25,000	11,000				37,013	36,000	0.5
3 自動車取得税交付金	60,000	13,000					73,000	1.0
4 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	1,000		716				1,716	0.0
5 地 方 交 付 税	1,000,000	135,414	37,742	28,016		△ 11,269	1,189,903	16.1
6 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	5,000	7,220					12,220	0.2
7 分 担 金 及 び 負 担 金	44,886	4,000				△ 1,298	47,588	0.6
8 使 用 料 及 び 手 数 料	61,024		2,560			2,807	66,391	0.9
9 国 庫 支 出 金	1,081,066	82,366	53,808			△ 157,977	1,059,263	14.3
10 県 支 出 金	826,437	22,381	17,107			△ 80,733	785,192	10.6
11 財 産 附 入 金	97,689	338				87,136	185,163	2.5
12 寄 附 入 金	4,473	1,456	12,500			6,013	24,442	0.3
13 繰 入 金	93,364	30,748	9,946			9,337	143,395	1.9
14 繰 越 金	18,149	80,747					98,896	1.3
15 諸 収 入	210,822	35,897	16,028		1,400	14,254	278,401	3.8
16 市 債 入 債	554,300	164,500	56,600			604,600	1,380,000	18.6
歳 入 合 計	5,984,064	676,506	209,907	28,016	1,400	509,883	7,409,776	100

(歳入・単位千円)

「一般会計補正予算の状況」

(歳出・単位千円)

特別会計予算と収支の状況

(単位千円)

款	9月 末 予 算 額	第3回補正	第4回補正	第5回補正	第6回補正	第7回補正	計	構成比%
1 議 会 費	69,340	2,072	△ 574	319		4,393	75,550	1.0
2 総 務 費	815,939	127,314	35,364	8,832		769,457	1,756,906	23.7
3 民 生 費	1,104,138	161,614	108,958	3,948		△ 44,089	1,334,569	18.0
4 衛 生 費	249,058	29,918	13,143	2,347		36,555	331,021	4.5
5 労 働 費	54,825	3,863	△ 1,416	377		160	57,809	0.8
6 農 林 水 産 業 費	404,510	28,275	5,076	1,466		△ 38,997	400,330	5.4
7 商 工 費	146,923	4,793	11,689	395		3,432	167,232	2.3
8 土 木 費	891,387	181,490	61,379	1,968		△ 64,346	1,071,878	14.5
9 消 防 費	151,156	17,964	△ 4,791	1,761	1,400	△ 55	167,435	2.3
10 教 育 費	867,458	113,968	19,966	6,258		△ 25,986	981,664	13.2
11 災 害 復 旧 費	845,893	5,235	10,695	345		△ 165,758	696,410	9.4
12 公 債 費	345,894		△ 54,582				291,312	3.9
13 諸 支 出 金	32,543					35,117	67,660	0.9
14 予 備 費	5,000		5,000				10,000	0.1
歳 出 合 計	5,984,064	676,506	209,907	28,016	1,400	509,883	7,409,776	100

(第8回の補正は地方債の補正)

市有財産現在高

区 分	現 在 高
土 地	1,104,797 m <sup>2</sup>
建 物	163,842 m <sup>2</sup>
山 林	6,894 h a
立 木	132,910 m <sup>2</sup>
有 価 証 券	2,760千円
出 資 に よ る 利 権	26,222千円
債 権	281,159千円
基 金	518,506千円
土 地	110,175 m <sup>2</sup>

会 計 別	予算現額A	歳 入		歳 出	
		収入済額B	B/A%	支出済額C	C/A%
国民健康保険	903,408	832,958	92.2	709,766	78.6
川西簡易水道	50,753	19,970	39.4	15,960	31.5
陶丸尾簡易水道	1,129	1,471	130.3	917	81.2
同和住宅改修資金貸付	36,450	3,317	9.1	10,840	29.7
同和福祉援護資金貸付	75,908	22,249	29.3	47,461	62.5
と 畜 場	10,100	1,095	10.8	8,970	88.8
下 水 道 事 業	55,274	—	—	46,178	83.5
地 取 得 事 業	356,631	—	—	72,831	20.4
仁 保 特 別 林 野	68,662	63,519	92.5	37,880	55.2
小 大 吉 平 大	9,323	8,964	96.2	5,804	62.3
内 敷 川 大	5,214	5,458	104.7	2,569	49.3
陶 錢 司	3,925	3,921	99.9	3,175	80.9
名 田 島	6,134	6,134	100.0	4,407	71.9
秋 穂 二 島	264	320	121.2	149	56.4
嘉 川 山	1,417	1,030	72.7	932	65.8
佐 山	3,634	3,875	106.6	2,053	56.5
	446	447	100.2	321	72.0
	526	536	101.9	262	49.8
	4,050	2,838	70.1	2,558	63.2
	9,888	9,878	99.9	9,624	97.3

判し、選択して、ほんとうの同和教育が生まれてくるものと思えます。

問 同和教育、同和問題について、同和地区のお母さんたちは比較的関心が深く、地区外のお母さんたちは無関心に近いと思えますが、これはどううたわけてしょうか。

答 同和地区の人の関心が深いのは、差別による苦痛がひしひしと感ぜられているからです。それに対して地区外の人には差別問題を他人ごとと考えているので、自然無関心になりやすいのです。たとえば満員電車の中で、足をふんでいる人と、ふまれている人とのようなものです。ふんでいる人は知らずにふんでいます。ふまれている人は痛くてなりません。だから叫ばずにはおれないのです。

ここで特に考えていただきたいことは、差別をする、また差別の実態を放置していることが、自分の人格の欠かぬから来ていること、言うなれば、このことよって社会的に大きな問題が起りやがて自分たちの地域社会にかえってきて、自分の子どもたちを不幸にすることになるのですから、地区外の人であっても、けっしてこの問題に無関心であってはならないという事です。

### 線路に入ると あぶないですよ

「線路に入らない運動」(5月20日～6月10日)が展開されています。子どもが、線路内やその付近で遊ぶことはたいへん危険です。置石などしないよう、おとながよく気をつけてやりましょう。とくに農繁期には線路付近で遊ぶ子どもがふえるといわれます。

また、ことしになって山口市で、踏み切り事故で3人が死亡しています。事故防止につとめましょう。

#### ■ホテル観賞の夕べ

6月13日、19時30分から県農業試験場教育植物園で(前庭及びホテル川)式典後、約8千匹を放ちます。観賞においでください。14日も開放します。

#### ■2級技能士訓練課程通信講座

機械、板金、電気メッキ、オフセット印刷、配管など29職種について募集。受講料は4,000円、1か年で修了、くわしいことは山口市神田町6番1号山口総合高等職業訓練校へ。随時受け。

#### ■住宅金融公庫の個人住宅融資

9月30日まで受け。個人住宅、産業労働者住宅、鉄筋アパート、住宅改良など各種住宅に融資。くわしいことは県庁住宅課、または市建築課へ。

#### ■49年度山口県職員(上・中級)試験

6月20日まで山口県人事委員会(大手町6～5)で受け。上級受験資格は昭和20年4月2日から28年4月1日までに生まれた者。中級(保母)同22年4月2日から30年4月1日までに生まれた者で保母の資格を有するもの(50年3月までに取得見込み者を含む)第1次試験は7月21日。くわしいことは人事委員会へ。

訂正 5月15日号市報、6ページ、市民課からおしらせの「出張所管内の印鑑登録の切り替えの期間が5月31日まで」となっていますが、これは6月末までの誤りです。また、旧印鑑手帳が無効になるのは7月1日からとなります。

#### ■老人ホーム福寿園改築寄付金

兼行恵雄氏(前町)2万円(23回目・合計46万円)

## お知らせ

**測量にご協力  
ください・地図作成**

建設省国土地理院では、山口地区の五千分の一の国土基本図をつくるため、三角点の調整や新設、測量などの作業が七月下旬まで行われます。

この作業のため、みなさんの土地に立ち入ったり、標識を立てたり樹木の伐採などを、お願いすることがありますが、ご協力をお願いいたします。

三角点を勝手に動かしたりしないでください



### 山口大学開放講座 (経済学) 受講者募集

- 主催 山口大学経済学部、山口市中央公民館
- 講座のねらい 戦後の日本経済の発展を跡づけて、高度成長が国民の生活に与えたさまざまな影響を分析し学習。
- 期間 7月5日(金)～9月27日(金)まで毎週金曜日(8月16日は除く)全12回、時間は18時～21時。
- 内容 山大経済学部教授陣を講師として「戦後の日本経済」「経済成長」「経済成長と国民生活」三つの大きなテーマに分け、10人の教授が担当する。
- 場所 山口市中央公民館
- 対象 一般成人
- 募集人員 60名(受け順)
- 受講料 全講座1,000円(テキスト代を含む)
- 申込み 7月2日までに中央公民館へ

### 泣き寝入りせずに 検察審査会へ

検察官の不起訴処分になつてくできないかたは遠慮なく検察審査会にご相談ください。費用はいりません。

山口検察審査会は駅通り1丁目(裁判所構内)にあります。

■孔版学習会 (暑中見舞を中心に) 6月14日開講、21日、28日、7月4日、11日、(以上いずれも18時30分～21時)、7月14日(10時～18時)、場所は中央公民館、受講料600円(全期間、別に材料費300円)

■おかあさんの勉強室(小学生をもつおかあさんを対象)  
＜書道講座＞6月21日午前10時開講、毎週金曜日、3回、会費300円。＜絵画講座＞6月26日午前10時開講、7月3日の2回、会費200円。6月20日までに児童文化センター(湯田温泉5丁目)へ申込み。

■老人憩の家「寿泉荘」寄付品  
▷香山町山口造園組合(代表岡本義男氏)  
・野外テーブルセット1組▷湯田温泉5丁目片山よしの氏・ジュータン掃除器▷元町老人クラブ・さくら苗木20本▷湯田温泉5丁目片山千鶴子氏・雨がさ3本

毎月第三日曜日は「家庭の日」です。

家族みんなが愛情と信頼に結ばれ、心を開いて話し合い、力を合せて明るい家庭をきづいてゆくことを願って設けられたものです。

市では、「家庭の日」の作文を募集

「家庭の日」の主旨の普及を願って、小・中学生を対象に、次の要領で作文を募集することになりました。たくさんの方の応募をおねがいします。

・作文のテーマ 次の三つから選んでください。

・作品の送り先 山口市下野小路二五四、山口市青少年補導センター。学校、学年、組、氏名、性別をはっきりと。

・締切り 四十九年六月末日

・表彰 特選、入選、佳作それぞれに賞状と副賞を贈る。

●私ののおとうさん  
●私のおかあさん  
●私の家庭  
●応募対象 市内の小中学生  
●原稿枚数 四百字詰原稿用紙に小学生三枚、中学生五枚以内  
●一人一点、未発表のものに限る。

6月の休日当番医	外科系				内科系				診療時間 八・三〇〇 一七・三〇〇
	日	病院名	住所	電話	病院名	住所	電話		
2	佐々木外科	泉都町	2-2537	牧野医院	宮の5丁目	2-0885			
9	外河脳外科	泉都町	3-1333	野田小児科	中央3丁目	2-0149			
16	吉永外科	通河原	2-3263	原田山湯	中央中湯	2-3207			
23	鴻城病院	後河原	2-0166			2-0206			
30	坂本整形外科	円政寺	2-4091			2-1739			

農作業中の事故の多い時期です。気をつけましょう

雨期をむかえ  
災害に備えて

出演 山口市総務部次長 田中重雄

放送 六月五日(水)  
七時十分、十時三十分  
テレビ山口から

こちろ 市役所